

戦 評

大会名	平成26年度 第61回岩手県中学校総合体育大会
-----	-------------------------

男子決勝

会場； 北上総合体育館

主審； 塩井和幸

副審； 女鹿口 孝

金ヶ崎 2 { 25-19
25-19 } 0 見前南

試合時間 0 時間 46 分

戦 評

第1セット序盤、金ヶ崎は6番畠山のサービスエースなどで、試合の主導権をつかむ。
見前南は1番只野、4番吉田の両エースにボールを集め、強烈なスパイクで追い上げる。
中盤以降、金ヶ崎は4番セッター北條が左右への素早いトスでブロックをかわし得点を積み重ね、終盤は3番菊地の連続ブロックで粘る見前南を突き放す。第2セットは開始直後から見前南が1番只野のサーブが走り、4番吉田のブロックも加わり連続得点で大きくリードする。対する金ヶ崎は4番北條のサーブで見前南のレセプションを崩すと、2番武田のレフトからのアタックで追いかける。中盤まで見前南がリードする展開だったが、金ヶ崎は5番伊藤、2番武田の多彩な攻撃で差を詰めると4番北條のサービスエースで逆転に成功した。最後は6番キャプテン畠山のライトからのアタックが決まり2年連続3回目の優勝を手にした。

※7～10行にまとめること

戦評者 遠藤 哲哉

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	平成26年度 第61回岩手県中学校総合体育大会
-----	-------------------------

女子決勝

会場； 北上総合体育館

主審； 及川 辰生

副審； 佐々木 伸一

厨 川 2 { 25-23
25-14 } 0 大船渡・第一

試合時間 0 時間 44 分

戦 評

3年連続4回目の優勝を狙う厨川と、初優勝を狙う大船渡一との対戦となった決勝戦。1セット目は序盤、厨川の1番佐々木（海）が威力のあるスパイクやサーブでリードする。対する大船渡一は3番高橋、4番吉田の両エースが高さのあるスパイクで対抗して終盤21-20と逆転するも、厨川が7番リベロ佐々木（陽）を中心とするレシーブで粘り、1セット目を奪取した。

2セット目は厨川が1番佐々木（海）のスパイクとサーブで大量リードを奪った。対する大船渡一は1番川畑の気迫のこもったスパイクで流れを変えようと試みるが、厨川は2番岩崎がスパイクを決めて反撃を許さず2セット連取した。3連覇を成し遂げた。

※7～10行にまとめること

戦評者 手島 瑞夫

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会